希 望

保護者代表挨拶

三学年委員長 山本文明

先生に見守られながら、三年間無事に過ごすことが出来ました。先ずは、先生方にお礼を申し上げます。昨年未曾有の大震災が発生し、そのなかで池田校長以下先生方の多大なる御尽力により、子供たちは元気に高校生活を送ることが出来ました。心から感謝いたします。

今日という日、皆さん二百三十六名は、熊本中央高校を旅立ちます。それぞれの船に乗り、大海原へと船を漕ぎ出していくことになります。順風満帆、追い風を受けながら、前へ前へと順調に進むこともあるでしょう。時には、大嵐に遭って転覆してしまうこともあるでしょう。大型客船に乗って進む人、ジェットスキーに乗り換える人、ずーっと手漕ぎボートに乗って進む人もいるでしょう。

二つだけ、覚えておいてください。一つ目は、『たくさんたくさん感動』してください。笑って、怒って、哀しんで、楽しんで。僕らが生きていく中で、何が大切か、感動すること以外、何も要らないと思います。感動することで、必ず成長できます。特にいっぱい泣いて、いっぱい笑ってください。泣いた数だけ優しくなれます。笑った数だけ幸せになれます。二つ目は、自分を大切にしてください。この世の中で、一番大切・大事なものは何でしょう？お金でもありません。名誉でもありません。地位・名声でもありません。まちがいありません。自分です。自分の命です。でも、自分で解決できない、とてもとても高い高い壁にぶつかってしまうこともあると思います。その時は、ここ母校〝母なる学校、母なる港〟である熊本中央高校に戻ってきてください。先生方は、いつでも待っていてくれます。熊本中央高校は、あなた方の為に待っていてくれます。安心してください。甘えてください。そして、いつもいつもすぐ側で見守っているのは、本日後ろの方で参加している保護者の私たち（お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん）です。なにか困ったとき、本当に本当に受け入れてあげられるのは、私たちです。あなたたちのオムツも換えました。でも、今日からはあなたたちは少しずつ自立していくのですね。いつでも側で応援しています。

最後にもう一度。先生方、本当にお世話になりました。でも、またこれからもお世話になります。子供たちが帰ってきたとき、また叱咤激励をしてくださるようお願い申し上げます。そして、子供たちのこと、温かく見守ってくださいませ。子供たちが、人生の中で一番笑って過ごしたであろうこの思い出の学び舎で、いついつまでも待っていてください。子供たちにとって先生方はいつまでも灯台であり、船着場であるはず。どうぞ子供たちのためにもいつまでもお元気で。先生方、本当にありがとうございました。

夢を持って

三学年主任 織田紗智子

中央高校での三年間はどうだったでしょうか。

昨年四月に学年主任という立場で、みんなの前に立ち話をしてから一年。この一年は、熊本県民にとって天災の恐ろしさを思い知らされた年になりましたね。東日本大震災の時、地震って怖いなと思ったのですが、まさか熊本で起きるとは夢にも思っていませんでした。何の前触れもなく家が揺れ出し、食器が割れる音が聞こえてきた時、今何が起きているのだろうと動きが取れなかった自分を忘れることができません。それから本震。みんなの中には、家が住めなくなり避難所暮らしを余儀なくされた人もいました。中には、九月に入っても自宅に住めずどんなにかきつかっただろうと思います。勉強は、スマホの明かりでやっていたと聞き、涙が溢れてきたことを今でも忘れません。

この様な状況の中で、果たして求人は来るのだろうかと心配したのですが、就職を希望していた生徒のほとんどが内定を頂き、また、進学もほとんど希望校に合格できほっとしています。

いよいよこれから、自分の考えで、責任を持って、歩み出すことになりますね。人生には、色んなことがあります。私もこれまでに色々なことがありました。辛いこともありましたが、それを乗り越えられたのは、「夢を持つこと」「何か目標に向かって進んで行くこと」でした。そしてこの生き方は、現在進行形です。この生き方の中で、人との出会いもあり、そして、多くのことを学んでいます。昨年夢を一つ実現させました。合格の結果が届いた時、頑張って良かったとしみじみ思い人生の楽しさを感じています。

みなさんもこれから、「自分の夢・目標」を持った生き方もいいのではと思います。辛いことにも出会うと思うのですが、「夢・目標」があれば、どんな苦難も乗り越えられると思うのです。私の願いは、みなさんが明るく、楽しい人生を送ってくれることです。幸あることを願いながら。

ご卒業おめでとうございます。

卒業おめでとう

5組

「贈る言葉」～一人一言編～

担任 出来田美江

▼※赤星：我慢合格。もっと自分を出していいよ。▼※石元：元ヤンが電卓四段すごい！。▼沖田：段取りパーフェクトをこれからもね。▼片岡：話を聞く態度No.1：早く本気になーれ。▼川口：不動の成績一位。二年後の就職が楽しみ。▼河久保：素直さと愛嬌が武器だからね。▼清田：粘り強さNo.1：自分らしく貫いて！▼※清村：これから可能性にチャレンジよ。月一進路室へ。▼上月：思いやりの心No.1☆国家試験合格待ってるね。▼斉藤：これから女子生活できるね。亜子に彼氏かぁ～。▼志垣：社会人では二度聞き無しよ。文字上手No.1認定。▼瀬川：俊足湧馬。めがね湧馬。コンタクト湧馬。どれがいい？▼竹田：優しい遥ちゃん。あの夢をぜひ叶えてニャン。▼田代：黙々と頑張るNo.1認定☆結婚早そうNo.1☆▼堤：モモに癒されたい人はGRホテルフロントへ。▼富永：情熱No.1認定。香梅で笑顔No.1の接客を。▼福島：光る魂を感じます☆それが何かはこれからです。▼福田：菜々美スマイル接客は全国を制するよ！▼藤本：綾伽は音楽のチカラで幼児を育成します♪▼三浦：何だかんだでクラスにあなたが必要でした。▼三原：さらちゃんが技工士になったら嬉しいな～。▼村上：社会人でも皆勤賞よ。これから楽しみだなー。▼森田：プロの美容師になって私を美しくしてね。▼山下：スーツ着て月一で顔見せにおいで。心配や。▼山本：中央の光輝。熊本県の光輝。日本の光輝☆

（※印の方はクラス会役員に認定されました）

7組

卒業する七組の皆へ

担任 今井明子

二年生からあなた達の担任になり、もう卒業の日を迎えてしまいました。様々な行事を一緒に過ごし、私には楽しい思い出が出来ました。皆の心には、高校生活の何が思い出として残っているでしょうか。中学生で看護師になることを決め、入学してきてくれましたが、難しい勉強や厳しい実習、進級するのにも必死にならないといけないことなどを乗り越えてきました。あと二年間、看護師になる道は続きますが、きっと仲間と共に困難を乗り越えてくれると信じます。それに、あなた達は話をしっかり聞いて、実践する行動力があります。これからも先生や周りの助言してくれる人の話をよく聞いて、自分のために患者様のために頑張っていってください。これからも考えて行動をし、自分の力を100％以上使って育てたいと思わせる人になり、幸せになって下さい。

私の可愛い七組さん、卒業おめでとう。

1組

担任 福元聡

中央高校での三年間はどうでしたか。入学式の担任紹介で私の顔を見て「終わった…」と思った人たちがいたそうですが、そんなに怖かったですか!?私は逆に一人一人が可愛すぎてなかなか厳しく叱れず困りましたが。「進路選択に向けて自分の可能性を広げる」ことを目標にスタートしたこの三年間は検定と模試の繰り返しでとても大変でしたね。みんなが取得した検定は延べ六十を超え、過去に例を見ない取得数で、特進コースの後輩たちの目標となっています。勉強だけでなく部活動やボランティア、生徒会活動等と両立して必死に努力する君たちはまさに中央高校の宝物でした。しかしその努力にもまして素晴らしかったのは君たちの人間性です。お互いを思いやり、認め合い、支え合い、競い合い、協力し合うことで作り上げたクラスは笑いの絶えない、一人一人が主役になれる最高のクラスでした。行事の度に私も一緒に盛り上がることができて楽しかったです。最後の合唱コンクールはまさにその集大成でしたね。受験を控える仲間を気遣いながら練習を重ね、この三年間のそれぞれの思いを込めた歌。ずっと見守ってきたんです、そりゃあ心も震えまくりです（笑）。もう順位とか関係ないとも思いましたが、クラス担任二十年目にして初優勝、最高のプレゼントをありがとう。君たちを担任できて幸せでした。春からそれぞれの道を歩む君たち、高校では多くの人たちに見守られ大切にされ、ハッキリ言って温室育ち。しかしその中で地道な努力を通して強く成長しましたね。次のステージがどんなところであれ、新たな出会いに感謝し、懸命に自分の道を模索して下さい。そして日々の小さな幸せをたくさん集めたら、いつか話を聞かせて下さい。楽しみに待っています。最後に、この個性豊かな素晴らしい生徒たちを陰日向になり支え、このクラスで出会わせて下さった保護者の皆様に感謝申し上げます。

3組

ご卒業おめでとうございます

担任 冨田由佳

あっという間の二年間。皆の傍で同じ時間を過ごし、皆の成長をリアルタイムで感じることができた喜びを忘れることはないと思います。芸術コースとして三組になった皆には常に「芸術コースのプライド」がありましたね。二年生の時の合唱コンクールで決まっていた自由曲をめぐって曲を変えるかどうか話し合いをしたこと、三年生と一緒に演じたミュージカル。旧校舎で思い出の写真を撮ったこと。三年生になってすぐ地震があり、クラスの皆がそれぞれを心配し、登校日に顔を見たときの笑顔。震災復興の旗造り。ピンチはチャンスを合言葉に進路選択し合格を手にした皆。クラス一丸となって取り組んだミュージカルや美化コンクール。ミュージカルの幕が下りた瞬間の達成感と感動。最後の合唱コンクール。思いを込め過ぎて涙ながらに練習し、その結果見事本選三位入賞。

個性派揃いの面々だけどお互いがお互いを認め合い、教室に入ると何となく暖かい空気が流れていた感じがします。「金木犀の香りがするね」「鳥の声面白いね」等日常に交わした会話、HRで笑ったこと。覚えてますか？色々ありましたね。

今までの道のりより、これからの道は長いものです。四季を感じる心を忘れることなく、笑顔で前を向いて、顔を上げて歩いて行ってください。皆と出会えたことに感謝。

6組

『最後の話』

担任 鬼塚徹生

六組の担任をさせて頂き、この日を迎えられたことに『感謝』致します。私の希望を聞いて頂いた学校長、学年主任を快諾して頂き、大木として三年生を引っ張って頂いた織田先生。温かく最後まで指導して頂いた学年団の先生方及び授業担当の先生方。進路を真剣に保障して頂いた進路部の先生方。日常において気にかけて頂いた、本校教職員の方々。心より『感謝』しております。《それと何かと六組を気にして？、挑発・応援をしてくれたS先生には、大変『感謝』してます。お陰で生徒から逃げずに向き合えたので…。》

この一年間六組の生徒の前で、私は四回泣きました。一回目は六月、自分の思いが通じず、腹立たしく思い泣きました。二回目は十月、自分が生徒指導をできず、織田先生や衆先生に指導して頂いた事で自分の情けなさに泣きました。三回目は、クラスマッチで準優勝し、皆で思い出の写真を撮っていたら泣いていました。四回目は、合唱コンクールの練習で、頑張る六組の姿を見て嬉し泣きしました。同じ涙でも意味合いは違っていました。お陰で涙は枯れ果ててしまいました…。

六組は、中央高校で一番顰蹙を買い、『マイナス』の部分もありましたが、最高の人間性を持ち、人に優しくできる『プラス』の部分も存在していました。私に担任の『感動』と『居場所』をくれてありがとう。私に投げ出さないで『心』をくれてありがとう。私を担任として『認めて』くれてありがとう。そして最[illegible]をくれてありがとう。次のステージでの更なる飛躍を期待し、実現でき[illegible]『一等賞』目指して生き抜きやがれ！鬼塚も頑張るから。

松永先生、西村先生へ。ご期待には副えなかったけど、何とか『卒業』[illegible]けました。先生方のご苦労があってこその『卒業』だと思い、六組全員『感謝』しております。お世話になりました。

6組

8組

夢に向かって

担任 林田節代

卒業おめでとうございます。

それぞれの夢を抱き入学してきた皆さんと出会ったのが、ついこの間のような気がします。皆さんにとってはどのような三年間だったでしょうか。この三年間で友だちができ、楽しいことも辛いこともみんなで共有してきました。特に昨年は熊本地震によりクラスメイトを含め多くの人が辛く大変な思いをしました。経験した人でないと分からないことや思いを知ることになりましたが、反面、多くの人に助けられていることや思いやりの有難さなどを改めて感じることもできました。目には見えない「心」や「気持ち」は相手を癒すことも、嫌な気持ちにさせることもあります。このことを心に留めて、相手を思いやることのできる素敵な女性に成長していってほしいと思います。

社会に出る人、専攻科に進む人、皆さんの未来はこれからです。特に看護師を目指す人たちは大事な専攻科の二年間が始まります。四月からはもう高校生ではありません。「専攻科生」であることを肝に銘じ、自分を甘やかさず国試合格に向かって頑張っていって欲しいと思います。努力することで、道はいくらでも切り開けます。悔いが残らないように、自分でやろうと決めたことは、目的が達成できるまで懸命に努力していってください。これから今まで以上に辛い時もあるかと思いますが、自分だけが辛いのではありません。仲間と共に踏ん張ってください。その先にはきっと喜びが待っています。二年後の国試合格の知らせを楽しみに待っています。身体に気を付けて頑張ってください。応援しています。

2組

担任 川端歩

卒業おめでとうございます。無事に、二十八人全員が卒業の日を迎えられることを本当に嬉しく思います。

思い返せば、色々なことがあった二年間でした。個性が強くてまとまりがない二組。仲間が減ったことも、生徒指導室に呼ばれたことも、気持ちがすれ違い、衝突することもありました。

言い訳のようですが、私が担任でなければ、もっと皆の気持ちを理解してあげられたかもしれない、もっともっと皆が過ごしやすいクラスだったかもしれないと考えてばかりいました。そして、口煩く、なかなか皆の良い所を褒めてあげられない担任だったなあ、と反省しています。そんな担任に二年間ついてきてくれて、皆本当にありがとう。

最後の合唱コンクール、二組が今までで一番団結した時間だったと思います。あの「まとまりのない二組」が、本当によくまとまったと思います。皆と取り組む最後の行事で、皆の頑張る姿を見ることができて、本当に本当に嬉しかったです。

社会人になって一番大変なのは、自分の居場所を作ることだと思います。友達の居ない環境で自分の居場所を作るために大切なのは、一生懸命努力すること、そして、周囲への感謝を忘れないことです。二年間見てきた皆は、頑張る力も、人に感謝する心も持っていました。だからきっと、二組の皆なら大丈夫。それぞれの道で活躍できる人になれるはずです。

それでももし、ちょっと疲れたなと思ったときには、熊本中央高校に帰ってきてください。ここにはいつでも、皆を応援してくれる先生たちが待っています。

最後に、私のクラスの生徒になってくれてありがとう。皆のこれからの人生が、幸せに満ちたものになることを心から祈っています。

4組

担任 増永浩次

三年生の皆さん卒業おめでとうございます。私は三年生の一年間担任をさせてもらいましたが、あっという間の一年で、今は寂しい気持ちで一杯です。四組は個性豊かなクラスで、最初は色々な面で心配することが多く、毎日が激動だったことを思い出します。しかし、ひとりひとりが成長する中で、周りのことも自分自身のことも、クラス全体の事も考えるようになり、みんなの成長がとても楽しみになりました。四組は、普段はOFFですが、いざスイッチがONになるとクラスみんなで協力し、取り組んでくれる、とても気持ちの優しいクラスです。校内美化コンクールでは、自分達で考えて行動し、クラスみんなで協力して取り組んだ結果、入賞することができました。普段より、「掃除が一番大事なクラス行事」と言ってきましたが、みんなで協力して成し遂げた入賞にとても感動しました。文化祭でも、それぞれが自分の役割を果たし、みんなで協力し、約束を守って頑張ってくれました。担任としては、みんなで協力して成し遂げることの大切さを、ひとつでも多く経験して欲しいと思っていました。それは、自分の事だけでなく周りの人たちの事も考えることができる人になって欲しいからです。みなさんそれぞれ進路は違いますが、周りの人と協調し、謙虚な心と感謝の気持ちを忘れないでください。そして幸せな人生を歩んでいってください。四組のみんな、楽しい一年間をありがとう。

副担任の先生方

9組

担任 長谷川知香

①生田…みんなからの愛されキャラ。いつまでも…。②伊佐…先生から泣かされたNo.1。③石橋…書道させれば右に出るものおらず。④岩田…ジュース飲みすぎ注意！ほぼ毎日。⑤大池…常に持ってる男、みんなを笑わせすぎ。⑥甲斐…細かい作業させたらNo.1。⑦甲野…同級生なのになぜかみんなから甲野さん。⑧古閑原…宅習係させたらNo.1なのに三年では仕事無し。⑨木庭…何でも一生懸命、実習でも患者様の為。⑩佐藤…いつもニコニコとおっちょこちょいNo.1。⑪下村あ…ぼくないのに体育委員二年間。お仕事ありがとう。⑫下村れ…朝から先生の車抜き去りNo.1。⑬田口…手がかかった生徒No.1（笑）。⑭田上…雪で休校、でも意地で登校。⑮豊田…小柄な体に秘めた負けず嫌いが素晴らしい。⑯長﨑…こう見えて素直さNo.1。⑰野口…先生から優しく怒られたNo.1。⑱濱…九組のおっかさん。先生の似てないものまねNo.1。⑲平野…目指せ！バドミントンが上手なナース。⑳福田…朝の登校時間No.1。一年間委員長ありがとう。㉑古川…先生からちょっと厳しく怒られたNo.1。㉒松浦…専攻科では自己アピールをどんどんと！㉓松尾…嵐の桜井君好き過ぎNo.1。㉔三浦…元気もりもりNo.1。㉕磨田…目指せ美のスペシャリスト！㉖三島…控えめだけど運動能力No.1。㉗宮原…伴奏させたらNo.1。毎年ありがとう。㉘諸石…パックジュース飲ませたらNo.1。㉙矢野…最後に言わせて。[illegible]。㉚藪田…プリント配布のお手伝いNo.1。ありがとう。㉛吉田…いつもわかったんスマイル。合唱コンクールのエース。